

全国港湾Fax通信

No.

(公・事・取扱注意・親展)(写)	(発番)全国港湾21FAX第109号
(宛先)	2021年 6月 29日 時 分
各 四役、中執、単組委員長、地区港湾議長 殿	(発信者) 全国港湾書記局

(件名)

21 夏季(期)一時金情報(1)

(本文)

21 春闘は4月22日(仮)協定を結んで妥結した。港湾産別労使関係の再構築、要求・課題の前進、組織強化と発展を掲げてたたかった21春闘は、6月8日の第12回中執会議で、春闘総括を確認した。各単組で、夏季(期)一時金交渉を行っている。6月29日(火)現在の各単組の取り組み状況について下記する。

1. 全港湾 現在、各分会で交渉中、現在集計中。
2. 日港労連 現在、各地区統一交渉中、目下集計中。
3. 検数労連 6月29日の第5回交渉で、全日検が全国平均430,063円+ α 、日検は446,036円+ α の回答が出された。粘り強く修正回答を求め、両協会ともこれ以上の修正回答は困難。要求書との間では不満が残るものの収束の時期と判断し、機関手続きに入った。
4. 検定労連 海事検定職組は、6月25日の団交で、組合員平均72万円の回答を引き出し、妥結した。シンケン労組は、6月25日に、組合員一人平均44万円で妥結した。なお新日本検定協会は未定。
5. 全倉運 6月25日現在、平均回答額は、単純平均31組合、631,290円、2,323ヵ月、(対前年比額で、1,972円増/0.049ヵ月増)。加重平均3,971人、701,236円、2,534ヵ月、(対前年比額で、1,590円増/0.016ヵ月増)となっている。
6. 大港労組 6月21日第3回船内統一団交で、船内平均、503,000円とコロナ協力金10,000円(一律)で妥結。
7. 全日通 一時金は年間3.5ヵ月(夏、1.819ヵ月・冬1.681ヵ月)

以上